



下呂市社会福祉協議会 ~福祉でまちづくり 福祉のまちづくり~

げ福祉だより

2024

1

Vol.113

福祉のまちづくり講演会

手足はなくとも 声がある
あなたへ贈るエール

特集
P2~5

あなたの身近で福祉に触れる! 知る! 考える!



あけましておめでとうございます。

本年も皆様と共に福祉のまちづくりに努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

(特集) 開催! 福祉のまちづくり講演会	2・3
(特集) あなたの身近で福祉に触れる! 知る! 考える!	4・5
生活福祉資金貸付制度について	6

無料福祉総合相談日程	7
寄せられたあたたかい善意	7
ボランティアセンターからのお知らせ	8

**10月
30日 令和5年度 福祉のまちづくり講演会を開催しました**

講師：車いすのアーティスト 佐野有美さん

◇対象：下呂市民

◇演題：「私の挑戦～挑戦は成長の種～」

福祉のまちづくり講演会を下呂交流会館で開催し、約300名の市民の皆さんにご来場いただきました。何ごとも前向きに捉える講師の明るい話に、多くの方がうなずいていらっしゃいました。講演の最後には、講師ご自身が作詞した2曲を熱唱し、コロナ禍で沈んでいた心に勇気と明日への活力をくださいました。



参加者の感想



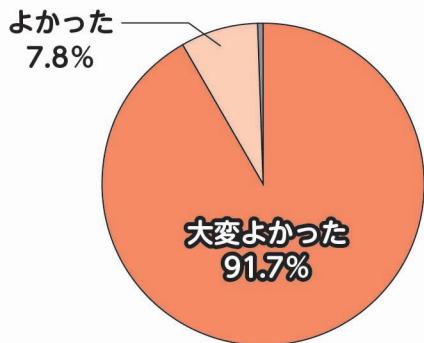
自分の身近な人が支えてくれていること、ちょうせんをすれば、できるようになることがあるということが分かった。(下呂 / 10代女性)



歌を聴けるなんて思っていなかったので、うれしかったです。「できる・できないではなく、やるか・やらないか」この言葉が心に残りました。(小坂 / 30代女性)

とても心があたたかくなる時間を過ごすことができました。一人でも多くの人が何かを感じ、よりあたたかな下呂市となつたらよいと思いました。(金山 / 50代女性)

参加満足度



アンケートに回答したくださった方のほとんどが、講演会の内容について「大変よかった」と回答してくださいました。それぞれの抱いた感想を、ご自身や家族、知人と支え合う生活に活かしていただきたいです。

佐野さんの大切にしている
言葉が書かれた直筆の色紙を
もらって喜ぶ姉妹♪
佐野さんと一緒に記念撮影！



～講演会への参加協力 ありがとうございました～



市内障がい福祉施設の6事業所が「自主製品販売コーナー」を設営し、手作りの野菜や加工品、オシャレなアクセサリーなどが並びました。日頃からの取り組みや工夫を感じていただくと同時に、事業所の方々との交流の機会になりました！



司会や受付、自主製品販売の手伝い、会場内の誘導や駐車場案内など、岐阜県立下呂看護専門学校の生徒さん12名がボランティアとして参加してくれました。多くの場面での活躍のおかげで、来場された方々が安心して講演を聴いてくださる環境となりました！

先天性四肢欠損症で生まれ、できないことがあった時「どうしたらできるか」を考え、挑戦し続けてきた佐野有美さん。どのような壁に立ち向かい、どのようなことができるようになったのか、育児奮闘中の様子も踏まえながら、持ち前の明るさ(声)で「挑戦することの大切さ」を伝えてくださいました!

◇対象：益田清風高等学校 全生徒 ◇演題：「あきらめなければ道は開ける」



講演では、これまでの挑戦や周りの人達の反応等を交えながら、「皆さんならどうですか?」と、問い合わせられる場面がありました。講師とのやりとりの中で、自分と向き合い、自分ごととして考えられる時間となったようです。どのようなことを感じられたか、インタビューしました!



Q1 講演を聞いての率直な気持ちは？

A1 自分が同じ立場だったら、特に周りから否定されたら色々な事をあきらめると思うけど、自分の人生を楽しく前向きに生きてみてすごいと思った。尊敬です！

Q2 講師からの「もし、私のような仲間から泳ぎたいと言わされたら？」の問いには？

A2 応援する。自分も一生懸命に考えたことを否定されるのは悲しいし、つらい。自分に自信をなくしてしまうので、まずは聴いて応援したいと思った。

Q3 これからの自分の将来に向けて、気持ちの変化はありましたか？

A3 自分の気持ちに強さを持ちたい！大事にしたい！なりたい自分像がみました。



同年代の仲間へ メッセージ

今なら周りが助けてくれる。失敗もたくさんして成長して、世の中に貢献できるように、未来のある僕たちだからこそ、たくさんチャレンジできると思います！



校長
佐藤 尚史先生

Q1 学校での開催は、生徒の皆さんにとってどうでしたか？

A1 福祉というと少し構えてしまう部分もありますが、講師の飾らないありのままの姿が印象的で、障がい者だからではなく一人の人として、それぞれが向き合っていたように感じました。障がいの有無に関係なく、自分の「生き方」を考える時間になったと思います。

Q2 講師からの「もし、私のような生徒から泳ぎたいと言わされたら？」の問いには？

A2 応援する。リスクを考える事は大切です。が、まずは話を聴きたい。本人の意思表示に応えたい。自分で意思表示をしてアクションを起こして、自分を変えられた経験が生きてくる事を改めて感じさせてもらった。

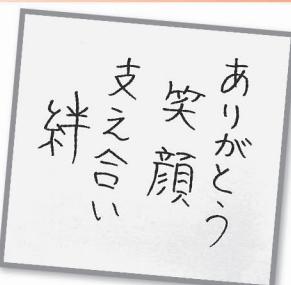
将来に向かっていく 生徒の皆さんへ メッセージ

自分を創る時間を持ってほしい。周りからのダメにも理由があり、でもそこであきらめずにどうするかを考えられるようになってほしい。挑戦！！嫌なことも含めて、様々な事が自分自身を創っていく糧となる。

講師の佐野有美さんより、下呂市民のみなさんにメッセージ



今後もより一層、磨きをかけて努力し、私らしく一歩一歩と前に進みながら、日々いろいろな事にチャレンジして歩き続けていきたいと思います！



※佐野有美さんの
直筆

あなたの身近で福祉に触れる! 知る! 考える!

介護について知る機会を創ろう!

«下呂地域 和川区»

「安心して暮らせる地域のため、介護のことを身近に感じてもらいたい。」という思いから、和川区福祉委員会がイベントを企画。包括支援センターや介護用品取扱店、小中学生のボランティアなど多くの協力を得て、上原デイサービスで開催されました！参加された50名が様々な体験、そして地域の方々とのおしゃべりを楽しむことができました。

みんなわがごといいとこわがわ わがフェス

スタンプラリー



介護食試食



介護予防体操



介護体験



機械浴見学



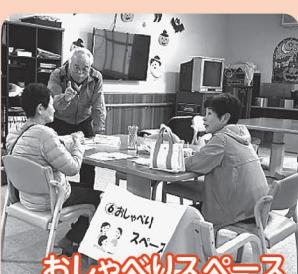
高齢者体験



車いす体験



ハンドセラピー



おしゃべりスペース



相談

8つのブースでスタンプラリーが実施されました。スタンプを集めると上原の美味しいカレー屋さん「咖喱奔放」のカレーがもらえる特典付き！
介護を楽しみながら知る機会になりました！



まだ介護をしたことがないので、事前に色々と知ることができてよかったです！
楽しいイベントをありがとうございました！（30代女性）

高齢者疑似体験をやってみて、身体の動きにくさを感じました。
今後、お年寄りの方と関わるときにはサポートしたいと思います！（40代女性）



近くにあるデイサービスだったけど、施設の中に入ったのは初めてでした。
特殊な浴槽を見学したり、職員の方に介護のコツを教えてもらったりして、地域の施設を知ることができました♪（60代女性）

「▲するのに ■は いりません」

←何と読むでしょう?
答えは、このページの一番下に!



自分たちの地域のことを語り合おう!

«馬瀬地域 全体»

「年1回ぐらいは、顔を合わせて話さんかな。」という地域の声から、福祉懇談会を開催しました。コロナ禍以降の久しぶりの開催となりましたが、地域の福祉リーダーと住民の皆さん、馬瀬地域に関わる福祉の専門職が交り、馬瀬で生活していく上での良さや不安をとことん語り合いました。

課題ばかりではなく、良いこともたくさんあり、改めて地域の力を再確認する機会となりました。今回の声を、地域や専門職の皆さんと今後の地域づくりに活かしていきます！



馬瀬にはおそらく分けの精神が残ってるわ。持ちつ持たれつ！

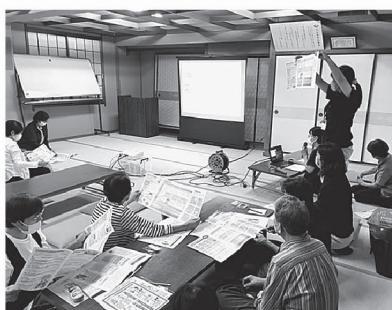
隣近所で気にかけ合っとるけど、それがあたりまえ。雪かき、草刈りも！

回覧板は、できるだけ手渡ししどるさ。顔を見て世間話しをして、お互いに安否確認やな♪

今はできている事も、高齢化が進むと心配やな…。

近所での見守り意識を高めよう!

«下呂地域 乗政区»



日頃から見守り活動を行っている民生委員や福祉委員だけでなく、「住みやすい地域づくり」には多くの住民理解が必要ということから、乗政区福祉委員会が中心となって、認知症サポーター養成講座を開催しました。

下呂市包括支援センターやキャラバンメイト（講師）の協力を得て実施することで、認知症への理解を深めることができ、また、参加した住民同士の意見交換によって、地域の中でできることを確認する機会となりました。

日頃からの交流とか
声かけが大事やな！

近所での優しい
見守りがいいよな！

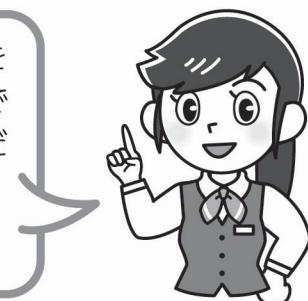
離れて暮らす息子さん
との架け橋になろう！

少し離れた所から気に
かけてるよ♪



当会では、住民の皆さんと一緒にやって「安心して暮らせるまちづくり」を実施しています。「自分の地域なら何ができるかな？」「活動中の団体でこんなことやってみたい！」など、最寄りの社協支所へお気軽にご相談ください。社協は、皆さんの地域福祉活動にとことん寄り添います！

「**参画**するのに **資格**はいりません」皆さんと共にまちづくり！



教育支援資金貸付のご案内

低所得世帯に対し、学校教育法に定められた高校・短大・大学・専門学校に入学するのに必要な経費を無利子でお貸しする制度です。

●貸付対象世帯

生活保護世帯又は、世帯の収入が一定基準以下の世帯（市町村民税非課税・均等割課税程度）

外国人の場合は、外国人登録が行われていて住民票及び在留カードで確認でき、現在地に6ヶ月以上居住し、将来とも永住が確実に見込まれることが要件です。

●対象となる学校と貸付金額

対象となる学校	教育支援費 (貸付上限額・主な用途)	就学支度費※入学時に必要な経費 (貸付上限額・主な用途)
高等 学 校	35,000 円以内 / 月額	
高等専門学校 短 期 大 学	60,000 円以内 / 月額	
大 学	65,000 円以内 / 月額	入学時にかかる 入学金・教科書・ 制服代 等

注) 就学するのに必要な学費等の金額から自己資金で対応できる金額を除き、限度額の範囲で貸付をします。

原則として、納付期限を過ぎている学費については、貸付できません。また、他制度が優先のため、他制度による貸付が可能な場合は対象外です。

●貸付利子 無利子

●償還(返済)期限:原則、10年以内

●貸付期間:最短修業年限

●据え置き期間:卒業後6か月以内

貸付には審査があるため、納入期限に間に合うよう余裕をもって申込してください。

お問い合わせは、下呂市社協 総合相談室（福井）☎23-0783までご連絡ください。

※来所の際は、事前のご予約をお願いいたします。

福祉職をめざす
あなたを
応援します!

「介護福祉士等修学支援貸付制度」等 各種貸付金制度のご案内

福祉の仕事に
再就職して
みませんか?

岐阜県内の福祉・介護人材の育成、確保、定着を支援することを目的に、資格取得や復職に必要な費用を無利子で貸し付ける制度です。いずれも各制度の定められた要件を満たした場合に返還免除となる「返還免除型の貸付金」です。



お問い合わせは

岐阜県福祉人材総合支援センター

☎058-201-2261（貸付担当専用ダイヤル）までご連絡ください。

詳しい内容は岐阜県社会福祉協議会ホームページ <https://www.winc.or.jp/>
またはこちらのQRコードから ご確認いただけます。



無料福祉総合相談 1月・2月カレンダー

一人で悩まないで! 心配事のある人なら誰でも相談ができ、相談内容等について秘密は守ります。

月	日	会 場	相 談 員
■よろず相談 時間／13:00～16:00【予約制】 0576-23-0783			
1月	9日(火)	萩原 星雲会館	行政相談委員 民生委員
2月	6日(火)	金山振興事務所 4階	行政相談委員 民生委員
■法律相談 時間／13:00～16:00【予約制】 0576-23-0783			
1月	10日(水)	萩原 社会福祉協議会 相談室	岐阜県弁護士会 弁護士
	24日(水)	金山振興事務所 4階	
2月	14日(水)	下呂福祉会館 3階	
	28日(水)	萩原 社会福祉協議会 相談室	

※よろず相談及び法律相談の予約状況は下呂市社協ホームページからご確認いただけます。
右側QRコードからは直接アクセスできます。



■高齢者・障がい者・生活困窮者のための法律相談

時間／13:00～16:00【予約制】(相談前日の12:00まで) 0576-23-0783

1月	4日(木)	下呂福祉会館 3階	岐阜県弁護士会 弁護士
2月	1日(木)	萩原 社会福祉協議会 相談室	

■公証役場相談 ※遺言・相続・後見・離婚・賃貸借・債務弁済等に関する相談を、公証人が無料でお受けします。

時間／13:00～16:00【予約制】 高山公証役場 0577-32-4148

1月	19日(金)	下呂福祉会館 3階	高山公証役場 公証人
2月	16日(金)	萩原 星雲会館	

■こころの健康相談 ※精神科の主治医がない方が対象です。

時間／15:00～16:30【予約制】 申込み・問合わせ先／岐阜県飛騨保健所 健康増進課 保健予防係 0577-33-1111

1月	25日(木)	小坂保健センター	精神科医師
2月	29日(木)	萩原保健センター	

■岐阜県若者サポートステーション 下呂市出張相談 若者本人(15～49歳まで)とその保護者を対象とした、若者の社会的・職業的自立についての相談窓口です。

時間／10:00～16:00 申込み・問合わせ先／岐阜県若者サポートステーション 0577-35-4770

1月	9日(火)	下呂福祉会館 3階	岐阜県若者サポートステーション
	23日(火)	萩原 星雲会館	
2月	13日(火)	下呂福祉会館 3階	
	27日(火)	萩原 星雲会館	

※各種相談の開催については中止、延期、電話相談への変更等になる場合がございます。ご了承ください。

あなたの悩み一緒に考えていきます

相談無料

秘密厳守

まずはお電話でご相談下さい。

ゼロなやみ

TEL 0576-23-0783

あなたの「できる」の活かし方発見! 支えあい講座

超高齢社会や核家族化を背景に、大掃除や雪かき、病院受診など日常生活の中で困りごとを抱える方が増えています。そんな困りごとを解決するために活躍されているのが、地域のボランティアの方々です！

ただ、ボランティアと聞くと「興味はあるけど、なんだか難しそう」「何でもできないといけないイメージがある」と思われている方もいるかもしれません。



そこで！ボランティアの世界に触れ、ボランティアのことをもっと知るために、市内各地で「支えあい講座」を開催しています。講座に参加された方の多くが個人ボランティアとして登録され、ご自身の「できること」を活かしながら、ボランティア活動を楽しんでみえます！

地域資源を地域の人々が生かす！

小坂発!! お弁当宅配ボランティア



各地域で定期的に行われている情報交換会（専門職と社協コーディネーターとの意見交換会）の中で小坂地域では買い物に行く足の問題が常に検討され、主要道路から離れるとお弁当の配達も難しい地域との意見が挙がったことから、社協のボランティアセンターを利用し地域にあるAコーポ小坂店さんの協力のもとお弁当を宅配する仕組みを構築しました。

活動の流れ



よろしく
お願いします!!

11:30頃
Aコーポ小坂
店にてお弁当
を受け取り

今日は○○弁当
やね～。困った
ことはないかな？

受け取った
お弁当を
依頼者さんに
手渡し

ありがとう。
助かるわ～



社会福祉協議会では地域の困りごとに寄り添い、登録ボランティアさんの協力のもと多くの困りごとの解決に努めています。自分に出来ることで地域の困りごとの解決に繋がります！

興味のある方は最寄りの社会福祉協議会へ連絡ください。

